

1. 工事件名 東部汚泥処理プラント護岸耐震補強その2工事
2. 工事場所 東京都江東区新砂三丁目8番1号
3. 工事期間 令和元年10月 4日～令和2年10月23日(予定)
4. 工事内容 本工事は、東部汚泥処理プラント護岸の耐震補強工事を施工するものである。

施工延長 L=158m 天端高 A.P.+2.6m

- | | | |
|---------------------------------------|--------|----------------|
| (1) 土工 | | |
| ① 掘削工 | 9,992 | m ³ |
| ① 埋戻し工 | 10,041 | m ³ |
| (2) 築造工 | | |
| ① 耐震護岸築造工(控え式護岸 ハット型25H・L=15.6m・176枚) | 158 | m |
| ② 間詰コンクリート工 | 47 | m ³ |
| (3) 仮設工 | 1 | 式 |
| (4) 構造物撤去工 | | |
| ① 既設上部工撤去工 | 1 | 式 |
| ② 既設構造物撤去工 | 1 | 式 |

5. 発注者 東京都 下水道局
 第一基幹施設再構築事務所 工事第一課
 TEL 03-3862-8373 FAX 03-3862-8407
 工事担当: 日比野 義博、宮野 翔馬

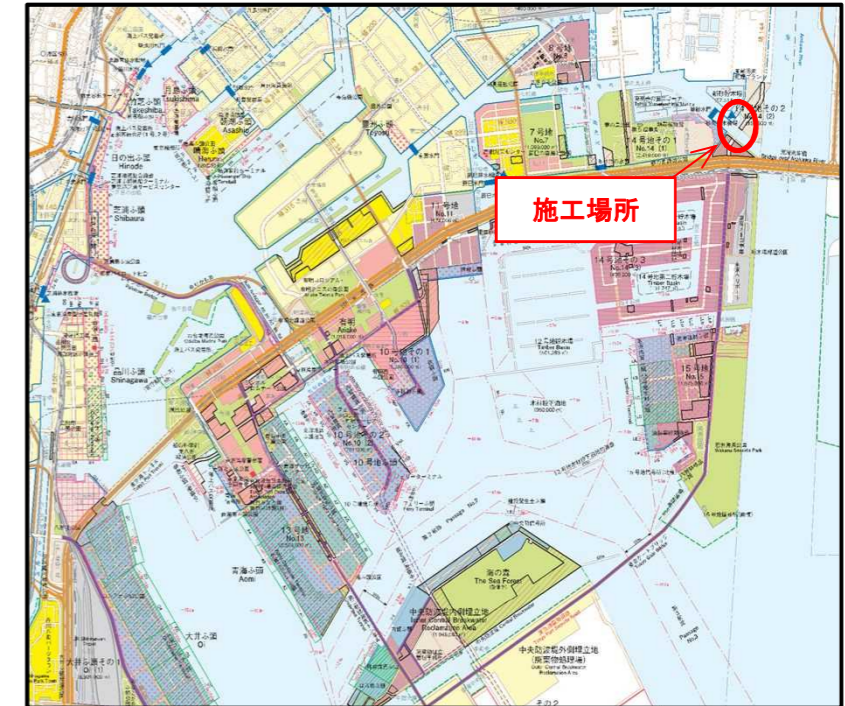
6. 受注者 東亜建設工業株式会社 新砂護岸作業所
 TEL 03-3646-4541 FAX 03-3646-5322
 現場代理人兼監理技術者 中村 英二
 現場担当者 前田 和章

7. 工程表

※赤線は海上工事工程

工種	数量	R1年			R2年										摘要			
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月				
準備工	1 式	■																
土工	掘削工	9,992 m ³				■												
	埋戻し工	10,041 m ³																
築造工	耐震護岸築造工	150 m				■												
	間詰コンクリート	47 m ³																
仮設工	汚濁防止膜設置撤去 敷鉄板設置撤去	1 式																
構造物撤去工	既設上部工撤去 既設前面矢板撤去	150 m																
片付け工	1 式																	

8. 案内図・位置図

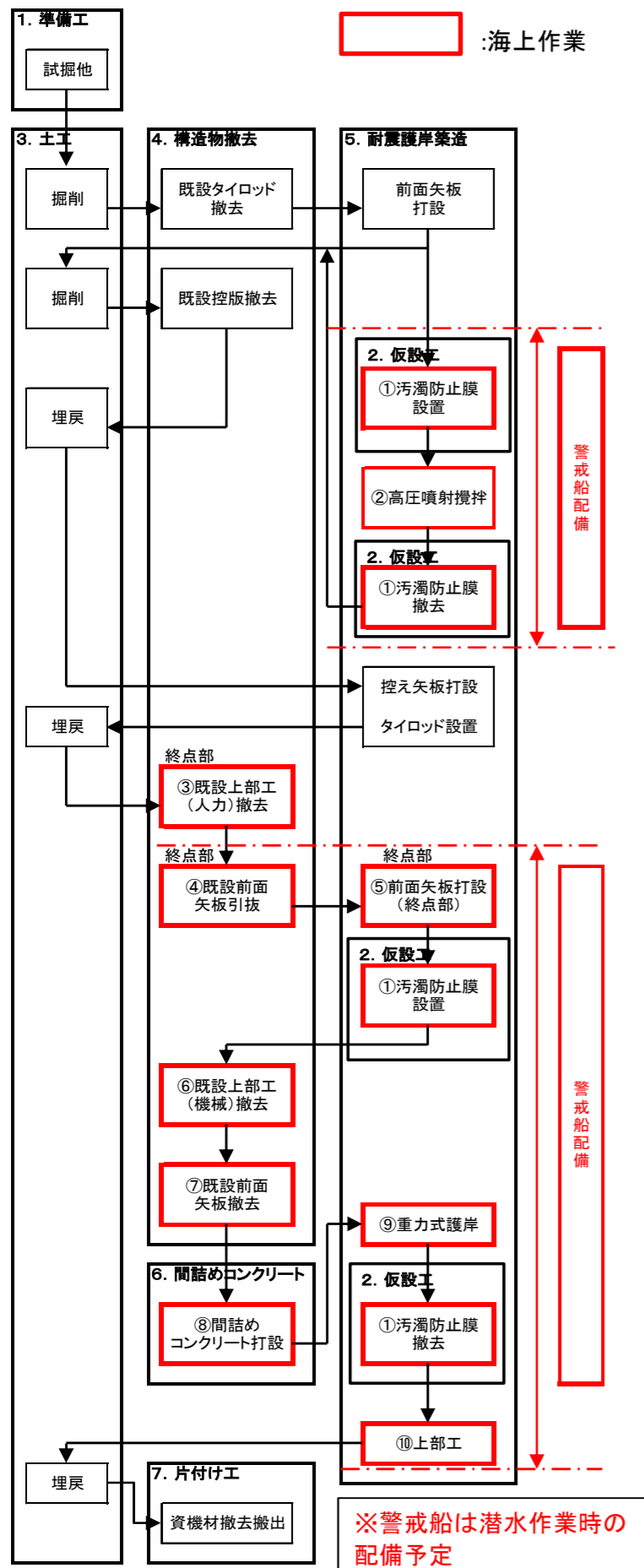


案内図



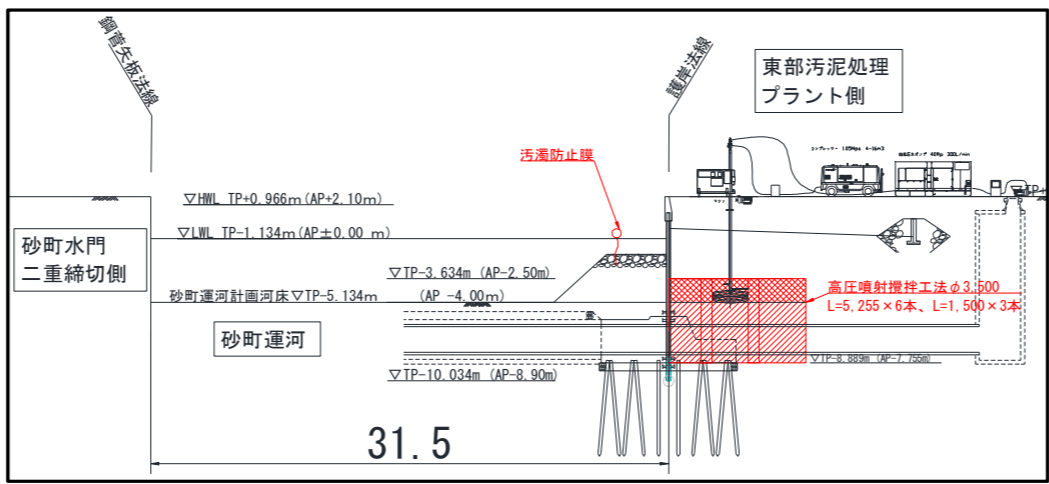
位置図

9. 施工フロー

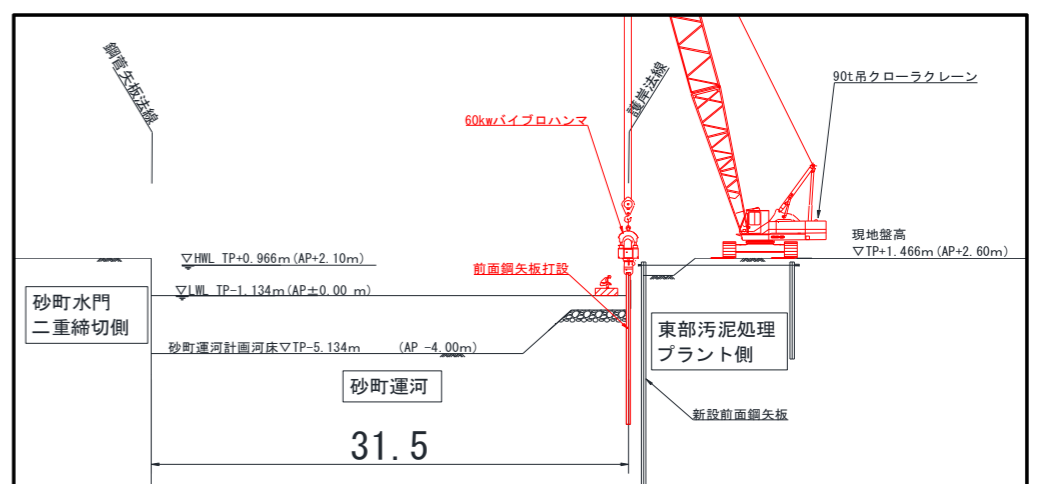


全体施工フロー図

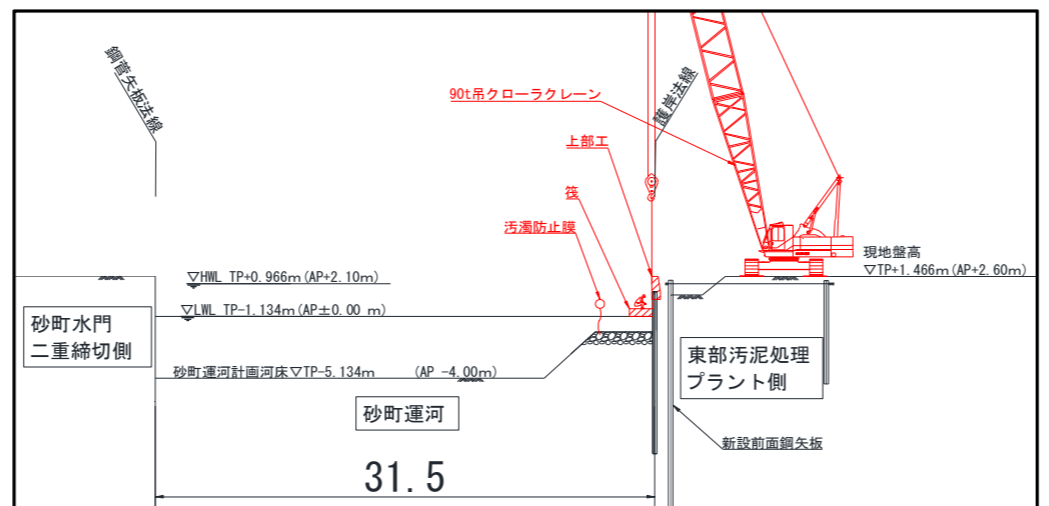
・陸上部を掘削し新設護岸を築造後、既設護岸を撤去する手順で施工します。
・施工機械は陸上機械を使用し、作業船は使用しません(警戒船・筏除く)



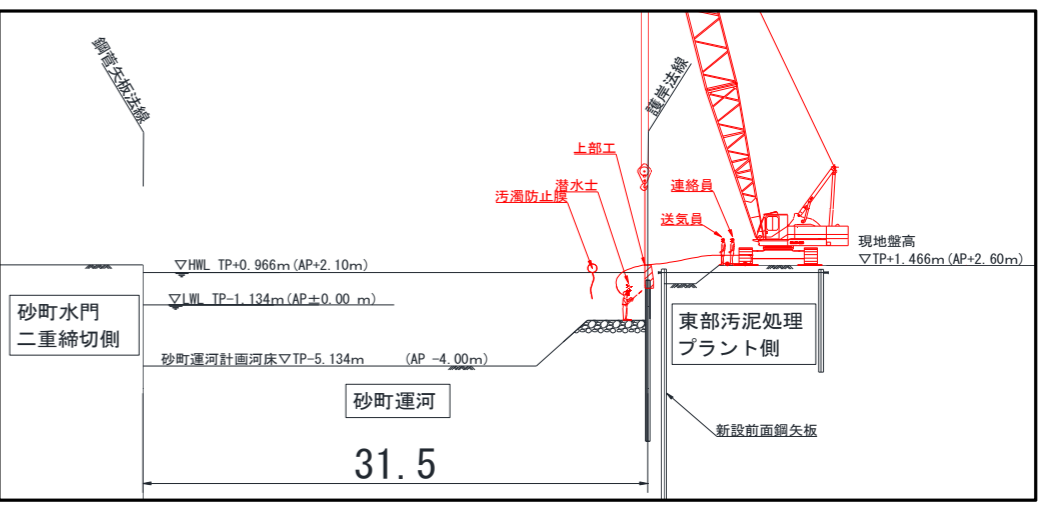
(A) 汚濁防止膜を展張して作業する場合
①汚濁防止膜設置・撤去 ②高圧噴射攪拌



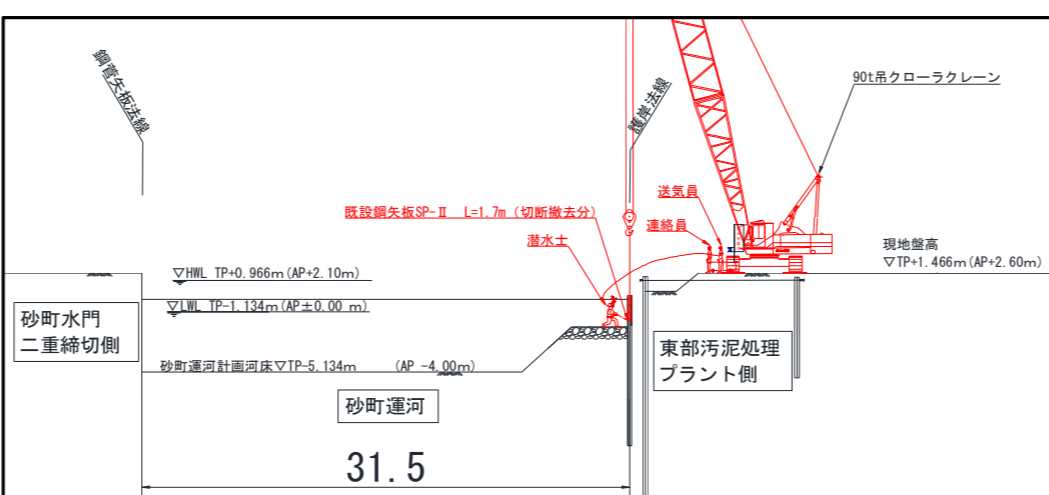
(B) 筏上で作業する場合
④既設前面矢板引抜、⑤前面矢板打設(終了点部)、⑩上部工



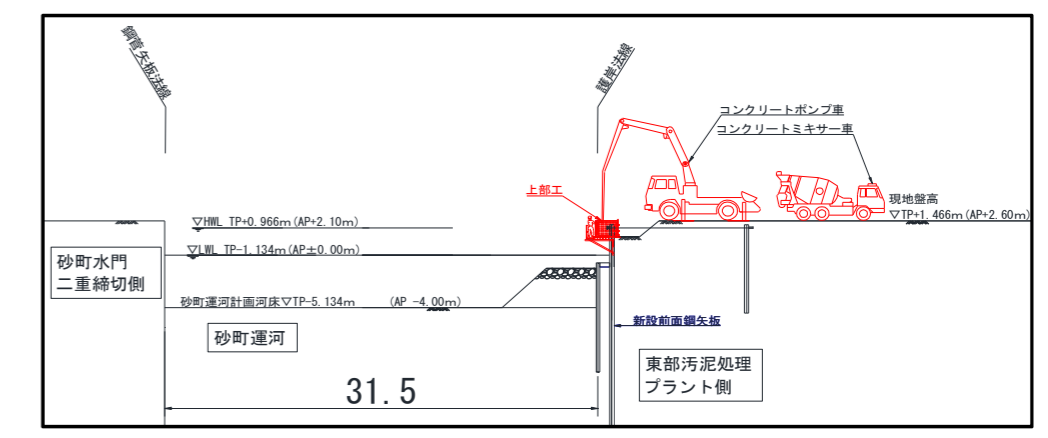
(C) 汚濁防止膜を展張し筏上で作業する場合
⑥既設上部工(機械)撤去



(D) 汚濁防止膜を展張し潜水作業を実施する場合
⑥既設上部工(機械)撤去、⑧間詰めコンクリート、⑨重力式護岸



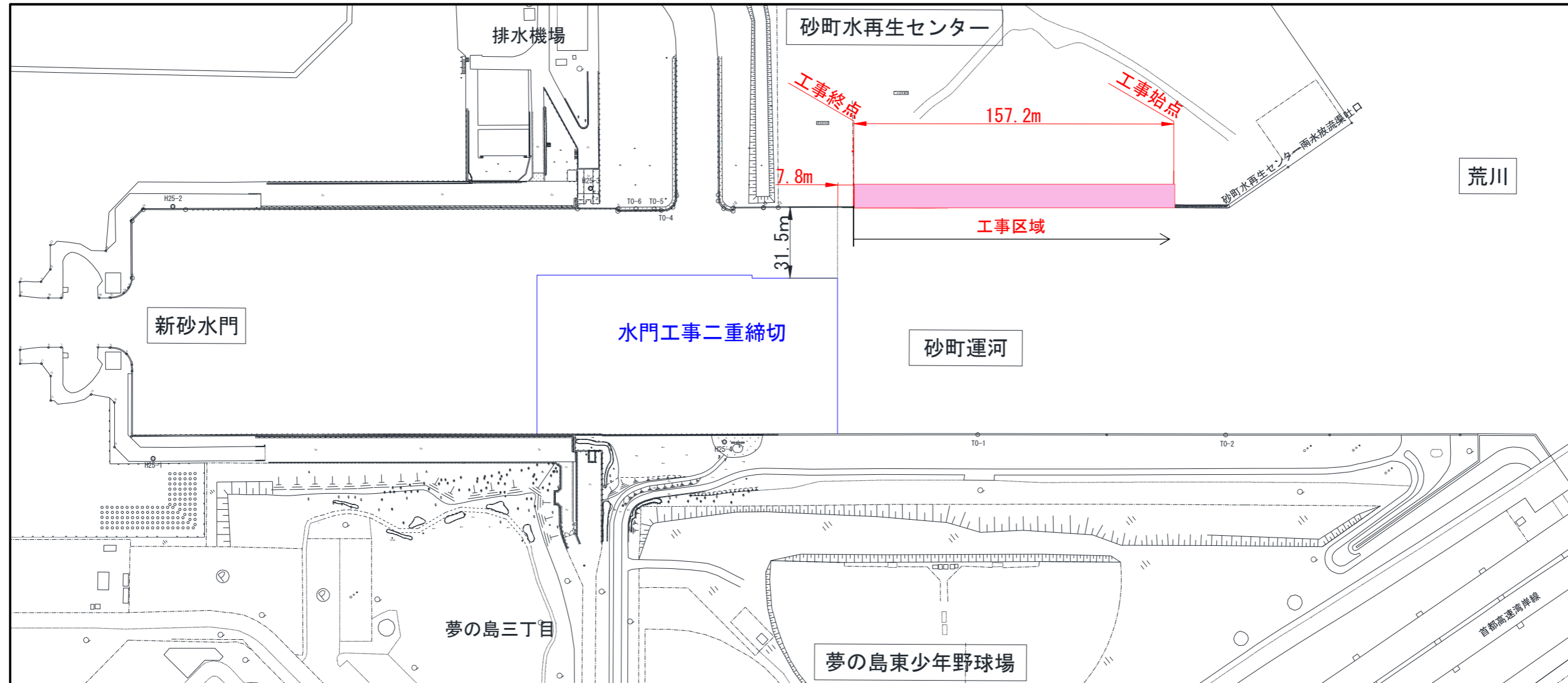
(E) 潜水作業を実施する場合
⑦既設前面矢板撤去、⑩上部工



護岸より足場を張り出して作業する場合
③既設上部工撤去(人力)、⑩上部工

10. 海上工事制限エリアについて

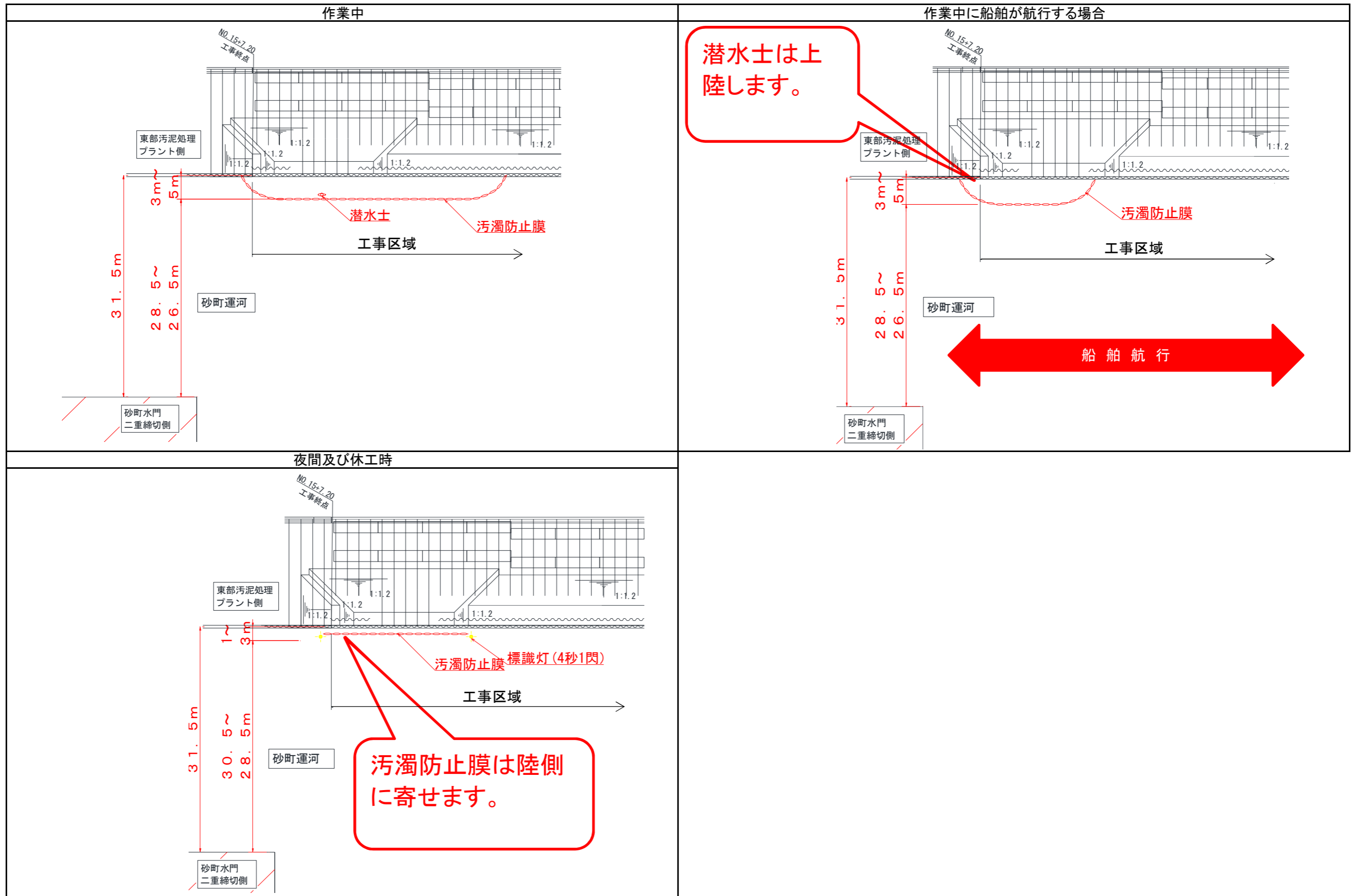
・当工事は、砂町運河において汚濁防止膜を設置しての作業や筏を使用しての作業、潜水士による作業を予定している。特に現在進行工事の砂町水門の二重締め切り部付近は航行幅が31.5mと非常に狭い水域となっています。作業時は、航行する船舶を優先できる作業方法及び配置とする。



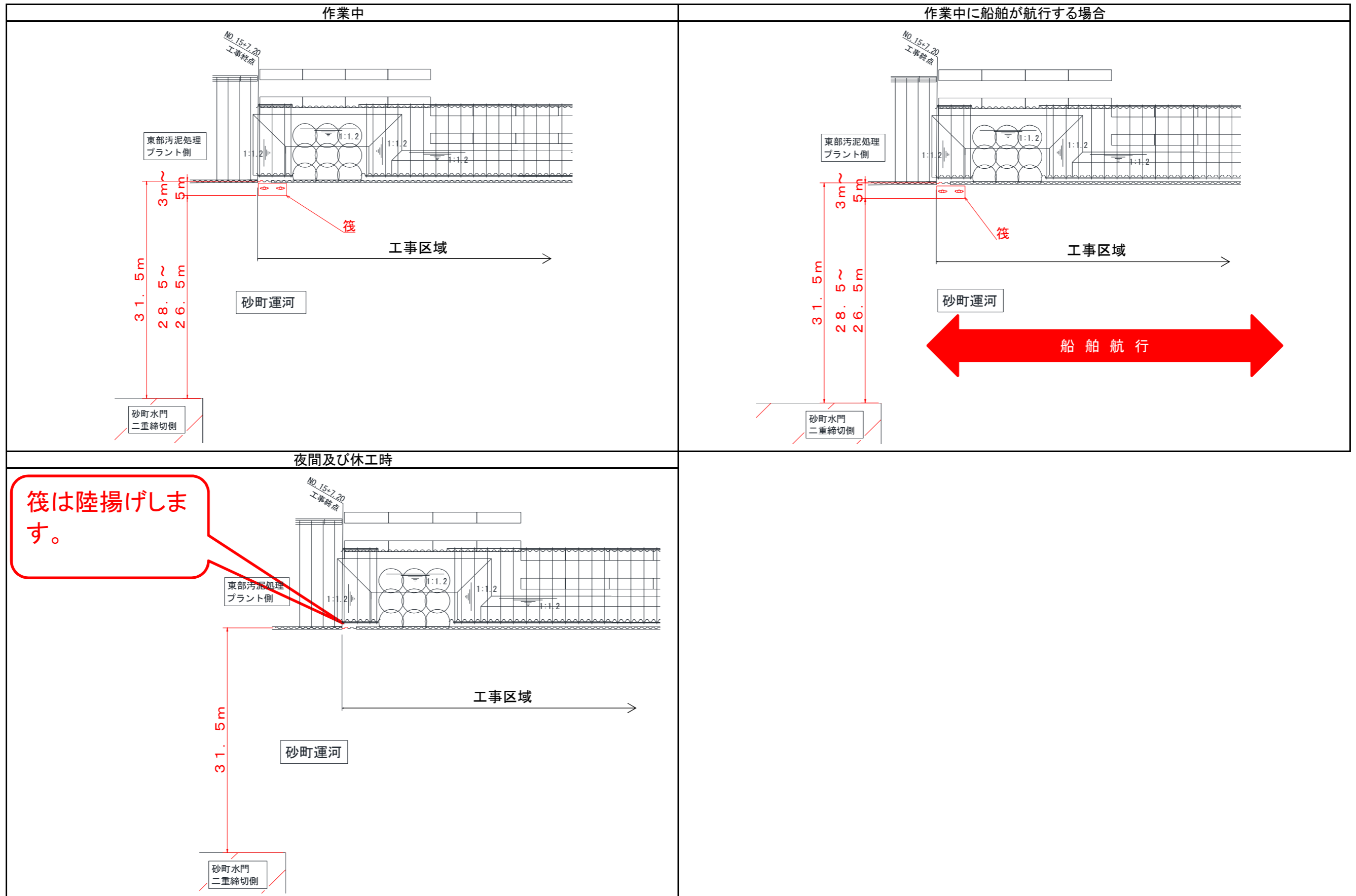
占有方法別作業内容

海域占有方法	作業内容	護岸工事での船舶航行中の対応	対象船舶
(A) 汚濁防止膜設置撤去	汚濁防止膜設置・撤去、高圧噴射攪拌	護岸側に寄せる	ガット船、台船曳航
(B) 筏作業	鋼矢板引抜、打設	特になし	ガット船、台船曳航
(C) 汚濁防止膜設置 + 筏作業	上部工撤去	特になし	ガット船、台船曳航
(D) 汚濁防止膜設置 + 潜水作業	上部工撤去、間詰めコンクリート	潜水士は上陸する	ガット船、台船曳航
(E) 潜水作業	上部工、重力式護岸	潜水士は上陸する	ガット船、台船曳航

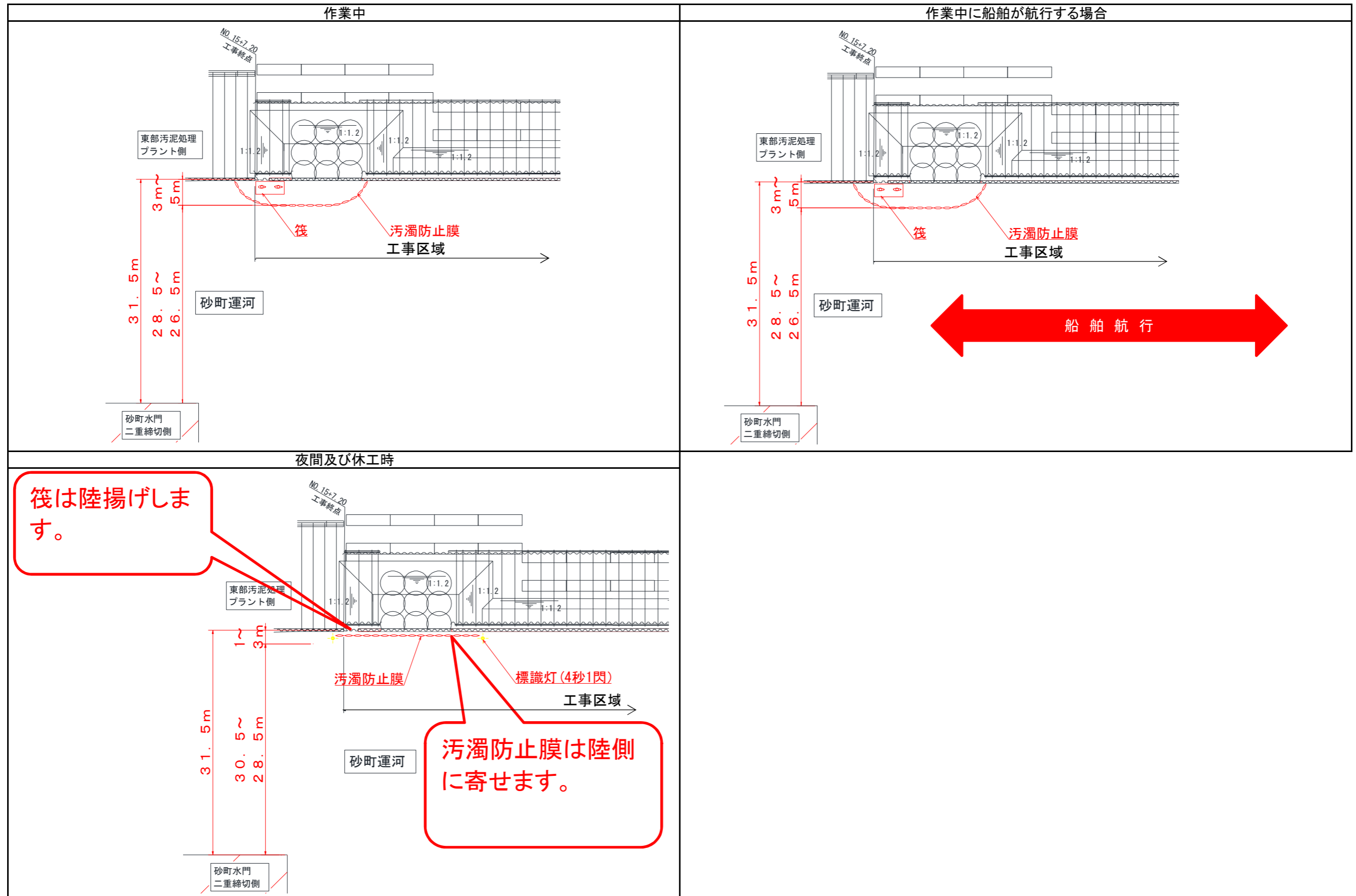
(A)汚濁防止膜を展張して作業する場合



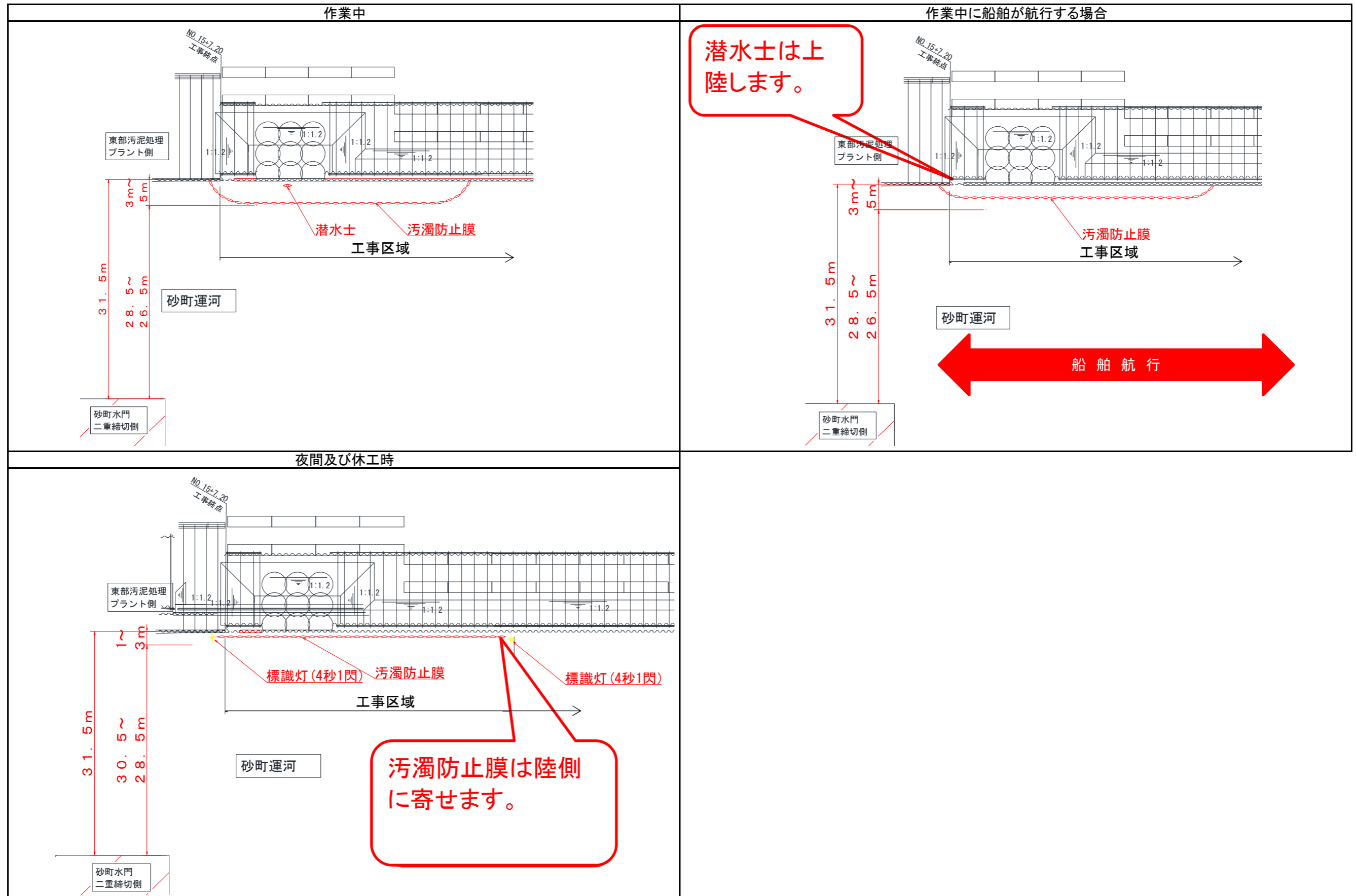
(B) 筏上で作業する場合



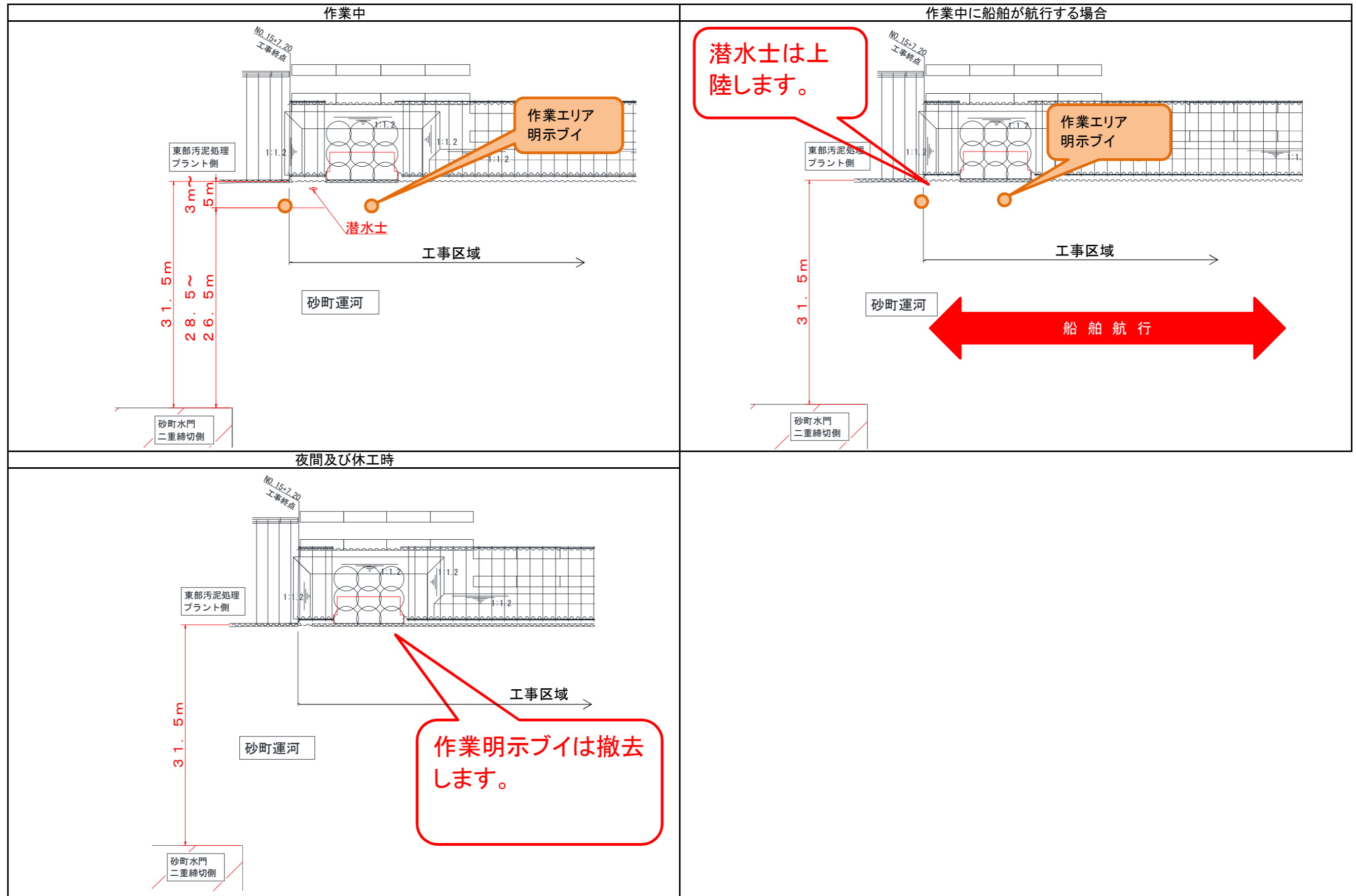
(C)汚濁防止膜を展張し筏上で作業する場合



(D)汚濁防止膜を展張し潜水作業を実施する場合



(E) 潜水作業を実施する場合

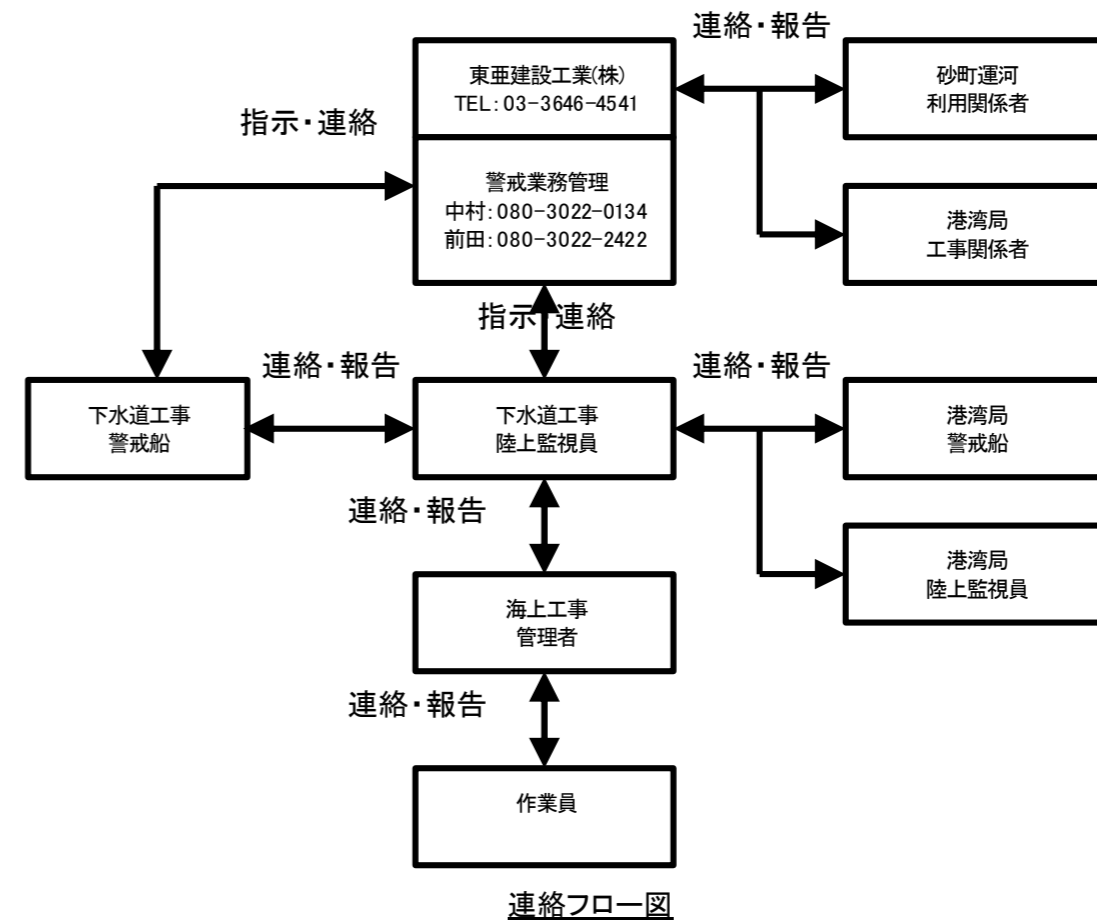


11. 連絡体制

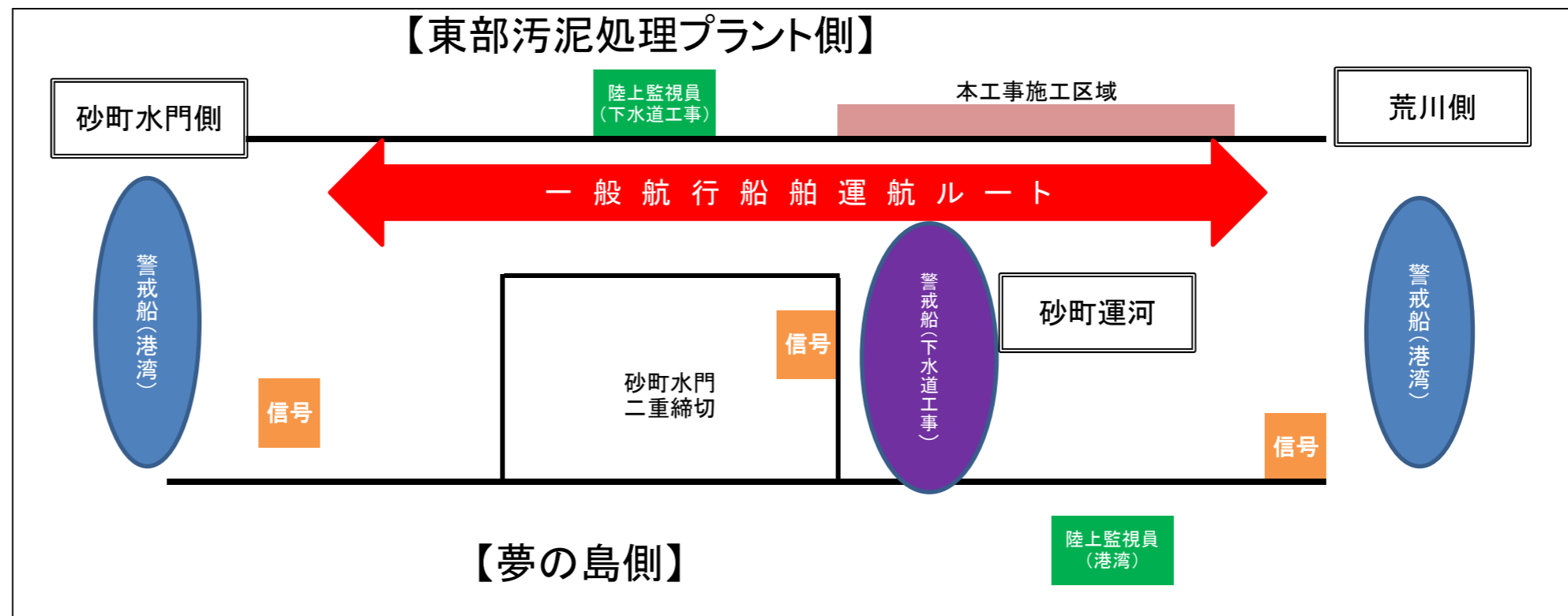
・事前に当工事の作業予定を事前に水利用者に連絡周知します。また水域利用者より、事前に航行予定をお知らせいただくことで、工事を安全に進めてまいります。

・本工事からの周知事項(案)は以下の通りです。

周知事項一覧	
項目	内容
月間予定	海上作業月の前月25日までに海域利用者に月間工程をメール又はFAXで送信します
週間予定	海上作業週の前週木曜日までに海域利用者に週間工程をメール又はFAXで送信します
日報	海上作業日の前日15:00までに海域利用者に日報をメール又はFAXで送信します (海域利用者より運航予定受理)
施工当日	作業内容、作業時間や作業中止等の変更があった場合は、海事関係者及び港湾局運航管理者に電話等で連絡



・砂町運河において現在東京都港湾局において、運航管理を実施しています。当工事も港湾局の運行管理体制と連携を取り合います。

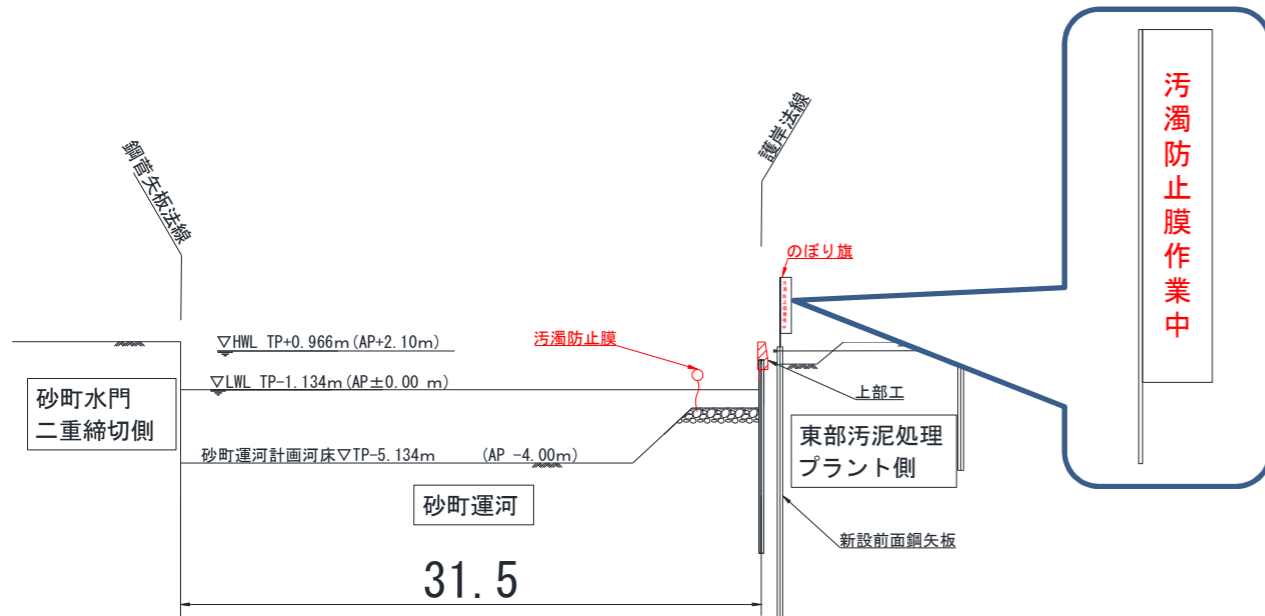


警戒体制図

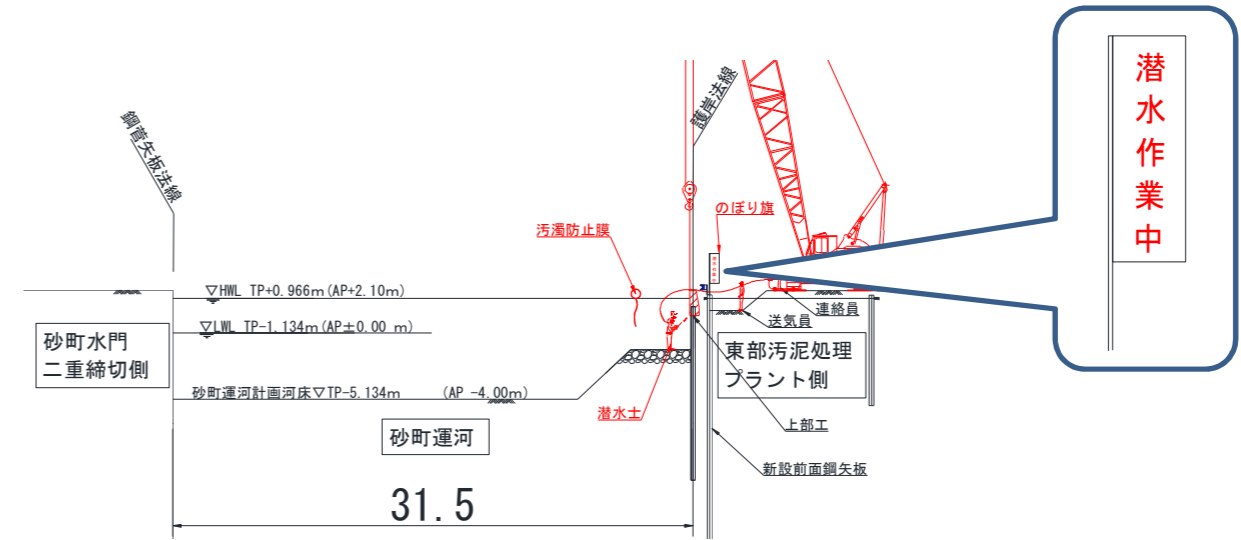
12. 砂町運河航行船舶への周知について

護岸前面海域航行船舶への周知

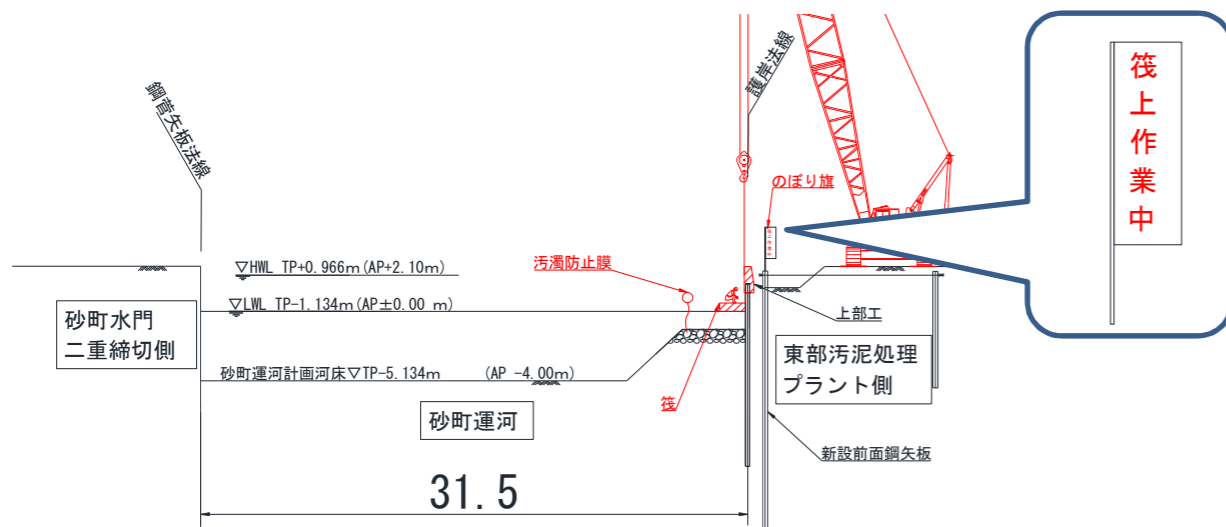
- 海上作業中は護岸前面海域に航行する船舶に向けて「汚濁防止膜作業中」「潜水作業中」「筏上作業中」と記載した看板又はのぼり旗を設置し、周知します。



一般船舶に向けた注意喚起(汚濁防止膜設置撤去中) (例)



一般船舶に向けた注意喚起(潜水作業中) (例)



一般船舶に向けた注意喚起(筏作業中) (例)

潜水作業中

筏上作業中

作業明示看板(例)